

THE JAPANESE JOURNAL FOR  
HISTORY OF PHARMACY

薬史学雑誌

Vol. 47, No. 2.

2012

— 目 次 —

柴田フォーラム

- 新中国における李時珍の研究史—過去 60 年のあゆみ—……………梅 全喜, 石川 晶…………103
- 花の青色発色機構, 特にヤグルマギク, ツユクサ, アジサイなどの青について……………武田 幸作…………111

原 報

- ボウイの研究 (2) 原植物に関する史的考察……………秋葉秀一郎, 太田 (堂井) 美里, 御影 雅幸…………117
- 漢方生薬「人参」の原植物に関する史的考察……………倪斯然, 坂本 郁穂, 御影 雅幸…………127

史 伝

- インドにおける薬学教育の父, Mahadeva Lal Schroff の生涯……………夏目 葉子…………134

ノ ー ト

- 1872 (明治 5) 年の法規にみられる「調剤独占権」, 「調剤倫理」ならびに「入院患者の医薬品管理」……………五位野政彦…………144

日本薬史学会年会特別講演・年会講演要旨

- 薬効評価の回り灯籠……………津谷喜一郎…………154
- Research Strategy of Chinese Medicine : A Case of Dr. Tsungming Tu in the 1920's Taiwan……………Sean Hsiang-lin Lei…………159
- 日本薬史学会 2012 (平成 24) 年会講演要旨……………149

雑 録

- 京都御薬園の顕彰碑について……………南雲 清二…………168
- 北海道医史学研究会・日本薬史学会北海道支部 第 7 回合同学術集会抄録集……………170
- 会務報告……………179

THE JAPANESE SOCIETY FOR HISTORY OF PHARMACY

c/o CAPJ, 4-16, Yayoi 2-chome,  
Bunkyo-ku, Tokyo, 113-0032 Japan

薬史学誌
Jpn. J. History Pharm.

日本薬史学会

